



うちぬきのまち西条の挑戦



7月9日、「地方で仕事をつくる ～自治体・企業の連携による地方創生～」と題する日経地方創生フォーラムに出席しました。

これは日本経済新聞社から、本年1月に地域再生計画の認定を受けた「総合6次産業都市」について、西条市の取り組みを紹介してほしいとの依頼を受けたものです。

会場となった東京・大手町の日経ホールには定員いっぱいの600人が集まり、地方創生への関心の高さがうかがわれました。あいさつに立たれた石破茂地方創生担当大臣から「地域の魅力を再発見し、地方への新しい人の流れを作る」との力強い決意表明があり、その後、私が事例発表の一番手として登壇しました。「うちぬきのまち西条の挑戦」と題した講演で、これまでの西条市の取り組みのみならず、うちぬき、石鎚山や西条まつりなど、大いに紹介することができました。

続いて、総合6次産業化に尽力いただいている住友化学株式会社の貫和之執行役員から、サンライズファーム西条やサンライズ西条加工センターを紹介いただくとともに、経団連企業と地域農業界の連携、今後の方向性について、企業の立場から講演いただきました。連携した西条の取り組みをそれぞれの立場から十分にお伝えできたと思います。「全国のモデルとなる取り組みですね」「西条まつりは圧巻ですね」という多くの声をいただきました。

また、フォーラムの開催告知や当日の発表内容が日経新聞に大きく掲載されたこともあり、西条市をPRする絶好の機会となりました。

今後も関係機関との連携を密に取り組んでいきますが、大学との連携について、大きく前進しました。7月13日、臨時市議会において、西条市と企業、愛媛大学などの連携拠点となる「(仮称)地域創生センター」の整備に向けた設計予算が可決されました。高等教育研究機関のない西条市に愛媛大学がサテライト拠点(本拠地以外での研究等活動の場)を置くことで、大学と企業、JAなどとの連携や、将来的には大学院修士コースの創設や地元高校と連携した高大連携教育の推進にも期待できます。

このように、総合6次産業都市西条に向けた挑戦には連携が重要です。地方創生における西条モデルとして全国に発信していきましょう。



▲約600人の前で西条市をPR

市政懇談会 ～市長とキャッチボール～ 各公民館で開催

地域の課題などについて、市長と直接意見交換をしてみませんか。ぜひご参加ください。

■日時・場所

- 9月12日(土) 19時～20時30分 神拝公民館 TEL0897-53-6946
- 9月26日(土) 19時～20時30分 氷見公民館 TEL0897-57-9100
- 9月29日(火) 19時30分～21時 周布公民館 TEL0898-68-7030
- 9月30日(水) 19時30分～21時 徳田公民館 TEL0898-68-7027
- 10月20日(火) 19時30分～21時 禎瑞公民館 TEL0897-57-7274
- 10月26日(月) 19時30分～21時 三芳公民館 TEL0898-66-0504
- 10月27日(火) 19時～20時30分 中川公民館 TEL0898-73-2200
- 10月28日(水) 19時30分～21時 楠河公民館 TEL0898-66-0238

■内容 市政報告、意見交換(フリートーク)

■問合せ

- 市庁舎本館3階
広報広聴課 広聴係
TEL0897-52-1694
- 各総合支所
総務課 総務調整係
※電話番号は12ページ上段